

科目名	子育て支援論（保育士必修）		
授業形態	演習	学年	2
開講時期	2021年度 後期	単位数	1
担当教員	木村 淳也		
内容および計画	すべての子どもの健やかな育ちの実現に向けて保護者および地域が有する子育て実践能力の向上に資するための科目です。 保育所を利用している保護者の子育て支援や地域の保護者等に対する子育て支援について、保育士の専門性や保育所の特性を生かした子育て支援が展開できるようになるために必要な知識や方法、技術を学びます。		
1	保育士の行う子育て支援の特性① ・子どもの保育と保護者への支援		
2	保育士の行う子育て支援の特性② ・保護者との相互理解と信頼関係の形成		
3	保育士の行う子育て支援の特性③ ・保護者や家庭が抱える支援ニーズ		
4	保育士の行う子育て支援の特性④ ・子どもや保護者の居場所		
5	保育士の行う子育て支援の展開① ・子ども及び家庭の理解		
6	保育士の行う子育て支援の展開② ・支援計画と環境構成		
7	保育士の行う子育て支援の展開③ ・支援の実践と記録、評価、カンファレンス		
8	保育士の行う子育て支援の展開④ ・職員間の連携、協働及び関係機関等との連携、協働		
9	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）① ・保育所等における支援		
10	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）② ・地域の子育て家庭に対する支援		
11	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）③ ・障害のある子どもや家庭に対する支援		
12	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）④ ・特別な配慮を方する子どもや家庭に対する支援		
13	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）⑤ ・子ども虐待の予防と対応		
14	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）⑥ ・要保護児童等の家庭に対する支援		
15	保育士の行う子育て支援とその実際（内容・方法・技術）⑦ ・多様な支援ニーズを抱える子育て家庭の理解		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
保育者の協働性を高める 子ども家庭支援・子育て支援 ー「子ども家庭支援論」「子ども家庭支援の心理学」「子育て支援」を学ぶー	立花直樹・安田誠 人・波田埜英治編	晃洋書房	9784771031814	2019

参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・『子どもと家庭を支える保育』、ミネルヴァ書房、2019年 ・『事例で学ぶ 保育のための相談援助・支援』、同文書院、2013年 ・『保育所保育指針<平成29年告示>』、厚生労働省 ・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』、内閣府、厚生労働省、文部科学省 ・『保育所保育指針解説書』、厚生労働省 	
成績評価		
	評価方法	割合(%)
授業内レポート		20
期末レポート		80
学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援（保育相談支援）について、その特性と展開を具体的に理解する。 2. 保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に理解する。 	
先修条件		
実務経験	実務経験有り： 福島県教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー 福島県教育委員会 生徒指導アドバイザー 本宮市教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー 等、相談援助業務の経験を授業内容に反映させている。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞などで身近な福祉に関する課題について知識を得るよう心がけてください。 ・授業では自分の意見を大切にすると共に、他者の意見も大切にしよう心がけてください。 ・参考資料、配布資料等を用いて、復習、予習を心がけてください。 	